

石垣にて開催!!

無料

支援を必要とする多様な子どもへの教育実践研修会

■主催：琉球大学

教職大学院：教師塾事業

教育学部・教職センター：アドバイザー事業

：トータル支援事業

■協定・協力：石垣市特別支援学級設置校長会、石垣市教育委員会、
石垣市こども未来局、八重山教育事務所

■日程：令和5年2月22日（水）・23日（木・祝日）

■場所：22日・研修会：石垣市立真喜良小学校 体育館
：23日・自立活動の実践：石垣市立真喜良小学校ランチルーム

子どものよさを
生かすこと

今、もっている力を
生かすこと

1. 研修会

2月22日（水）15時00分～16時30分

会場：石垣市立真喜良小学校 体育館

対象：特別支援学級担任、交流学級担任、幼児教育施設の担任、支援員

テーマ：支援を必要とする多様な子どもへの教育実践
～自立活動と教科学習をつなぐ、幼児教育と小学校教育をつなぐ～

【講話】

「幼児教育と小学校教育をつなぐ実践」

吉濱 剛（学校法人大庭学園立石垣市認定こども園 新栄町こども園 園長）

【実践報告】

①特別支援学級における自立活動の実践 赤嶺 大和（石垣市立真喜良小学校）

②通常の学級における共に学ぶ国語・算数の授業実践 ～自立活動の視点を取り入れて～
トータル支援事業スタッフ（琉球大学教職大学院）

【総括】

子どもの“楽しみ”からつくる自立活動と教科学習の実践

浦崎 武（琉球大学教授）

2. 自立活動の実践

（トータル支援教室in石垣）

2月23日（木・祝日）13時30分～15時30分

会場：石垣市立真喜良小学校 ランチルーム

対象：特別支援学級担任、交流学級担任、
幼児教育施設の担任、支援員

①自立活動の実践（45分） ②事後ふり返り・実践研究会（60分）

支援を必要とする子どもたちへの支援教室です。普段は主に幼児から小学生のお子さんとその保護者参加を受け付けています。少人数の場で“誰かと一緒に何かを共有する”体験を積み重ねる中で、子どもの全体的な発達、社会性が育っていくという視点を大切にしています。先生方や保護者には普段とは違う場で子どもを見ることで日々の関わりをふりかえったり、関わりについて学ぶ機会となっています。

今回は、真喜良小学校の特別支援学級の子どもたちと一緒に、自立活動の実践として支援教室を行います。先生方のご参加をお待ちしております。

問合せ：琉球大学（教育学部・教職大学院・教職センター：発達支援教育実践室）

担当：浦崎武 mail：sien@w3.u-ryukyu.ac.jp TEL/FAX:098(895)8418